



2019年7月9日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 取締役 社長室担当
氏 名 小島 修一
電 話 03-3264-3148

GuestLogix(China)Limited との細胞バンク・細胞治療等に係る メディカルツーリズム事業の協業に関するお知らせ

当社は、GuestLogix(China)Limited（以下、「GuestLogix China」という）と両者の保有する技術・リソース等を活用し、細胞バンクや細胞治療等の先端医療サービスの提供を目的としたメディカルツーリズム事業を協業することについて、昨日付で合意しましたのでお知らせいたします。

記

1. 概要

日本の医療水準の高さや地理的利便性などから、メディカルツーリズムを目的とした中国から日本への渡航者は年々増加しています。「治療」「健診」「美容・健康増進」などを目的とするメディカルツーリズムですが、近年では特に、細胞治療等の先端医療への需要が高まっています。

当社グループは、当社100%子会社である株式会社IDファーマを中心に、第三種再生医療等としての免疫療法に用いる細胞の培養加工の受託や、細胞の培養加工・保管に係る細胞バンク事業を推進しています。また、創業以来の中核事業であるSMO事業において、2,000を超える医療機関と提携しており、顧客ニーズに合わせた優れた医療機関を紹介するネットワークを保有しています。

このたび、当社は、航空会社向けに総合的なソリューションサービスを提供し、年間14億人以上の旅客をサポートするGuestLogixグループの中国拠点であるGuestLogix Chinaとともに、中国・香港から日本への渡航者を対象としたメディカルツーリズム事業を協業することといたしました。今後、両者で香港に子会社を設置することも視野に協議を進めており、細胞バンクや細胞治療等の先端医療に係るメディカルツーリズムの迅速な事業展開を図ってまいります。

2. GuestLogixグループについて

GuestLogixグループは、旅客管理プラットフォームや旅客向け機内サービス機器、機内アメニティグッズの提供などをはじめとした、航空会社向けに総合的なサービスを提供しています。カナダのトロントに本社を置き、香港、アメリカ、イギリス、中国にも拠点をもち、世界複数の航空会社に同社グループのサービスが利用されています。

同グループは、機内販売に係る独自のソリューションを開発しており、航空機を利用する旅客のニーズや購買行動モデルを熟知しています。このたびのGuestLogix Chinaとの協業においては、本ソリューション等をはじめとした同グループのリソースや知見を最大限に活かし、ユニークな事業展開を進めていくことが検討されています。

3. 業績に与える影響

本件による2020年3月期の業績への影響は軽微と見込んでおります。現時点で、当期の業績予想に変更はありませんが、変更が生じる場合は速やかにお知らせいたします。また、子会社の設立等の今後の事業進捗につきましては、協議が進み次第、別途お知らせいたします。

以上